

# 特殊プリンタの専門メーカーの 海外販路開拓をサポート

## 課題

### 成熟した国内市場を補う 新たな販路開拓が急務

ネットアンドプリント株式会社は、石油・化学品メーカー向けに特化したラベル印刷および特殊プリンタ、関連する生産ライン設備の製造販売を行っている。主要取引先は、JXTG エネルギー、AGC、コスモ石油ルブリカンツなど国内大手メーカー。ニッチ分野だが、業界に先駆けて平成 20 年に、石油・化学製品の国際統一ラベル表示基準に対応した熱転写プリンタ「NP-ODL8 II」と「特殊合成紙」を開発し、国内販路を着実に拡大してきた。

平成 23 年 3 月の東京電力福島第一原子力発電所の事故で被災したが、事故 4 ヶ月後の 7 月には工場機能を双葉町から郡山市へ移転し事業再開した。4 年後の平成 27 年には同市に本社工場を竣工し新体制で操業を開始した。

ただし、石油・化学品メーカー向け特殊プリンタの国内市場はすでに成熟しつつあり、取引先メーカーは需要が拡大する東南アジアなどにプラント建設計画を進めていたため、国内外市場での販路開拓の取り組みがより一層必要になっていた。

## 支援

### 震災からの事業再開、 海外展開サポート

支援にあたった双葉町商工会では、第 1 段階として経営革新計画の事業モデルを踏まえながら、代表と一緒に震災からの事業再開に向けた経営課題整理と取り組みの優先順位付けを支援した。また、事業再開に必要な事業資金を斡旋するため、経営計画書、資金繰り計画書、CF 計画書の作成を繰り返し支援した。

第 2 段階では、既存製品・新開発製品の海外販路開拓のため、国際弁護士事務所の紹介による海外展開に向けた販売子会社の設立支援、需要拡大が続く中国市場での販路開拓に向け新型熱転写プリンタ「LP-812W」の CCC 認証（製品認証制度）取得支援のほか、ジェトロ、金融機関を通じた海外業務提携企業の紹介、ふくしま産業応援ファンド事業助成金を活用した海外展示商談会への出展支援を行ってきた。

同社の経営努力とこのような伴走支援により、国内石油・化学品メーカー向けの熱転写プリンタ市場では、約 30% のシェアを達成、現在、業界第 2 位となっている。また、平



販路拡大のための展示会出展

成 28 年より、ラベル印刷機、関連資材を取り扱う国内最大手会社のサトーともプリンタ・資材販売について国内業務で提携を行うことができた。

また、海外市場の販路開拓成果としては、ジェトロの支援により中国、台湾、さらにはシンガポール、インドネシア、マレーシアの販売代理店と業務提携も実現した。海外事業の販路拡大に向けた地盤が整い、国内外での販路開拓、新たな需要に対応した商品開発に取り組んでいる。

## 支援の経過

期間	支援内容
H21年6月	福島県経営革新計画の認定支援
H25年11月	ふくしま産業復興企業立地補助金活用支援
H26年9月	創業補助金の活用支援（販社）
H28年3月	はばたく（がんばる）中小企業300社に選定
H29年10月	ふくしま産業応援ファンド事業助成金

## 会社概要

会社名：ネットアンドプリント株式会社  
 住所：福島県双葉郡双葉町大字新山字前沖92  
 （本社郡山工場：福島県郡山市字道場164-1）  
 電話番号：024-983-7851  
 URL：http://www.net-print.co.jp/  
 代表者名：木藤喜幸 創業年：平成12年  
 年間売上高：5億1560万円（平成30年）  
 従業員数：32名  
 商工会名・担当者名：双葉町商工会・石井和智